

【公立大学法人横浜市立大学平成23年度計画概要図】（初年度 ← 中期目標・中期計画期間：平成23～28年度）

平成23年4月28日
横浜市立大学法人評価委員会
資料 5

《YCUミッション》

横浜市立大学は、国際都市横浜における知識基盤社会の都市社会インフラとして、特に教育研究・医療の拠点機能を担うことをその使命とし、社会の発展に寄与する市民の誇りとなる大学を目指す。

平成23年度は、第2期中期計画の初年度として、第1期中期計画から引き継いだ取組を着実に推進していくとともに、国際総合科学部のコース再編、生命科学分野の再編、先端医科学研究センターの拡充、医療機器の更新・整備など第2期中期計画の柱となる取組を着実に遂行するための準備を進めます。

教育

＜全学的な取組＞

- ・ディプロマ・カリキュラム・アドミッションポリシーに沿った教育の推進
- ・市大の国際化を推進する「グローバル都市協力研究センター」の設置によるアカデミックコンソーシアム推進体制整備と大学間の関係構築【国際】

学部

＜共通教養教育＞

- ・上級レベルの英語教育(Advanced PE)科目の開始【国際】

＜国際総合科学部＞

- ・24年度から再編する新コースの主要科目・履修制度等の詳細確定など再編準備の推進
- ・24年度からのGPA本格導入に向けた電算システム改修
- ・留学を後押しする教学上の制度・環境整備【国際】

＜医学部＞

- ・教育ユニット教員の拡充等による医学科定員増後の教育の質確保
- ・附属2病院との連携による看護学科の臨地実習指導体制の改善【地域】
- ・看護学科生獲得に向けた市内高校への広報活動の充実

大学院

＜都市社会文化・生命ナノシステム科学・国際マネジメント・医学研究科＞

- ・生命医科学分野再編に向けた研究科設置の検討
- ・学部・大学院の一貫教育の1つとして実施する、5年間(学部4年+修士1年)での修士号取得制度の内容検討
- ・がん看護学等の専門看護師(CNS)教育課程申請

＜学術院の本格始動＞ 新ユニット設置 (案)共通教養、キャリア教育等

学生支援

＜学生の学習・生活支援＞

- ・授業料減免制度の本格運用等経済支援の充実
- ・学生アンケートの収集方法の整理および学内での情報共有
- ・国際的ボランティアや海外インターンシップの拡充に向けた、派遣先の新規開拓【国際】

＜キャリア教育＞

- ・学部・研究科とキャリア支援課との連携による、キャリア教育体制の検討
- ・個々の学生への就職支援強化に向けた計画の作成

医師・看護師等の 人材育成・確保

研究

＜研究成果・知的財産の地域還元＞

- ・地域貢献センターの推進【地域】
- ・本学教員による横浜市の政策への提言や審議会等への参画や、市・区・民間企業等との連携、市内の市民利用施設を活用した、生涯学習講座の開催

＜研究推進体制の整備＞

- ・先端医科学研究センター新施設建設着工
- ・第1相試験の開始

＜研究の充実・外部資金獲得＞

- ・研究ポリシーに沿ったユニットによる戦略的研究の推進と大型国家プロジェクト等の獲得に向けた申請の促進

医療

＜市の政策医療への対応・医療機器整備＞

- ・救急医療体制・周産期関連増床など、医療での地域貢献【地域】
- ・医療機器・施設設備の計画的更新による病院機能維持【地域】
- ・新たな先進医療の承認など高度で先進的な医療への取組【地域】

＜医師や看護師等の人材育成・確保・労働環境整備＞

- ・医師不足分野等における医師の育成と確保【地域】
- ・院内保育所の拡充・事務作業補助者の導入など、医療スタッフの労働環境整備・負担軽減、看護師の確保【地域】

＜医療安全管理体制・病院の運営等＞

- ・手術室運用体制の改善：(附)稼働率の向上 (セ)1室増室
- ・後発医薬品拡大や共同購入推進など医薬材料費への取組
- ・センター病院の医療情報システム(電子カルテ)更新準備

法人の経営

ガバナンス

会議体を活用した経営・教学双方の意志疎通・情報交換の徹底

人事制度充実

メンター制度、資格取得支援制度の導入など、「人材育成プラン」に沿った職員育成

経営効率化

物品発注にかかるシステムの試行導入

施設整備

横浜市による八景キャンパス耐震補強整備(新理科館の設計など)

情報発信

23年度より公表が義務化される各種大学情報の公開